

宇部市障害者福祉計画・基本理念(案)について

前計画の基本的な考え方であった「リハビリテーション」と「ノーマライゼーション」の理念を継承することとし、障害者基本法の理念や国の障害者基本計画・宇部市総合計画等の上位計画、そして「障がい福祉アンケート調査」・「障害者関係団体との意見交換会」から得られた意見等を踏まえ、基本理念(案)を定めました。

〈障害者基本法〉

■基本理念

- すべて障害者は、個人の尊厳が重んぜられ、その尊厳にふさわしい生活を保障される権利を有する。
- すべて障害者は、社会を構成する一員として社会、経済、文化その他あらゆる分野の活動に参加する機会が与えられる。
- 何人も、障害者に対して、障害を理由として、差別することその他の権利利益を侵害する行為をしてはならない。

〈障害者自立支援法〉

■障害者基本法の基本理念の具現化

障害者が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう支援する。

- 1 障害者の福祉サービスを「一元化」
- 2 障害者がもっと「働ける社会」に
- 3 地域の限られた社会資源を活用できるよう「規制緩和」
- 4 公平なサービス利用のための「手続きや基準の透明化、明確化」
- 5 増大する福祉サービス等の費用を皆で負担し支え合う仕組みの強化

〈第四次宇部市総合計画〉

■まちづくりの基本理念

「共存同栄・協同一致」、「人間が尊重される都市づくり」

■求める都市像

みんなで築く 活力と交流による元気都市
～地域資源を共有し、みんなの元気を発信する協働のまちをめざして

■分野別目標

- 生活環境：市民一人ひとりが宇部づくりの主役として、「人と緑と環境」にやさしいまち
- 健康福祉：一人ひとりが心豊かに安心して暮らすことができるまち
- 教育文化：豊かな自然と文化の中で、みんなが心をつなぎ笑顔で暮らせるまち
- 産業振興：人も地域もいきいきとした、にぎわいと魅力あふれるまち

■まちづくりのキーワードと方向性

- 環境：市民との協働により、地域環境力を高めます。
- 安心：住みよく、安心して暮らせる生活環境を創ります。
 - ・地域住民による共助の関係を築き、高齢者や障害者等も安心して生活できる地域づくりを進めます。
 - ・医療・福祉と連携して、発達障害等のある子供たちに対して、きめ細かく的確な教育環境を整備します。
- 健康：市民みんなが参加して健康づくりの輪を広げます。
- 市民力：人ちからを高め、市民力を伸ばします。
- 地域ブランド：地域資源活用による「宇部ブランド」を創造・発信します。

〈障害者基本計画〉(国の計画)

■基本理念

- 国民誰もが相互に人格と個性を尊重し支えあう共生社会の実現
 - 活動を制限し、社会への参加を制約している諸要因の除去と能力発揮の支援
 - 人権尊重、能力発揮社会の実現は、わが国の活力を維持向上させる上でも重要
 - 社会構成員全体での取り組み
- 〈横断的視点〉
- ・社会のバリアフリー化の推進
 - ・利用者本位の支援
 - ・障害の特性を踏まえた施策の展開
 - ・総合的かつ効果的な施策の推進

〈やまぐち障害者いきいきプラン〉(県の計画)

■基本理念

- 就労・自立・参加の支援
 - 主体性・選択制の尊重
 - 地域での協働・支えあい
- 「障害のある人が住み慣れた地域で自立し安心して生活できる地域づくり」

■施策の基本方向

- 1 地域での自立に向けたサービスの充実
- 2 就労・自立・社会参加の促進
- 3 安心して暮らせる地域づくり
- 4 多様な障害への支援

〈宇部市障害者福祉計画(現計画)〉

「リハビリテーション」と「ノーマライゼーション」を基本とし、障害者が一人の人間として尊重され、社会を構成する一員として、自己の能力を発揮して社会に参加し、生きがいのある生活を営むことができるよう社会全体で支援する体制の確立を目指す。

○リハビリテーションの理念：単に運動障害をもつ人の機能回復訓練をいうのではなく、障害者のライフステージの全ての段階において、全人間的復権に寄与し、障害者の自立と参加を目指すもの。

○ノーマライゼーションの理念：社会の一員として、障害のない人と共存して一般社会の中で、普通の生活をするのが当然の姿であり、そのあるがままの姿で障害のない人たちと同等な生活をする事ができる社会を築いていこうとするもの。

■基本理念

すべての人が健やかで自立した心の豊かな幸せな暮らしを築くまち「うべ」をめざして

障がい福祉アンケート調査

〈キーワード〉
安心、安全、共助、自立

「障がい福祉アンケート調査結果報告書」37 ページ、設問「障がい者にとって、住みよいまちづくりを進めていく上での考え方」から。

法制度・上位計画の方向性

共生社会、自立、支えあい、
地域福祉、安心

障害者関係団体との意見交換会

〈キーワード〉
社会参加、安心、自己実現、自立

「障害者関係団体との意見交換会に関する報告書」6 ページ、「障がい者にとって、住みよいまちづくりを進めていく上での考え方」から。

【新計画の基本理念】

障害のあるなしにかかわらず、

互いの個性を認めあい、互いに支えあって、

地域の一員として、いきいきと暮らせるまち・うべをめざして